

能率がアップする最新文具(第5回)

紙も段ボールもサクッと切れる新設計のはさみ

2016.11.25

オフィスに欠かせない事務用品の1つが「はさみ」。すでに完成された道具という印象もありましたが、2012年にプラスが「フィットカットカーブ」を発売以来、刃の形状やコーティング、取り付け位置などを見直した新製品が国内メーカー各社から登場し、優れた切れ味や幅広い用途をアピールしています。

今回はそんな各製品が備える独自の設計と機能性を紹介します。

意外と知らない、はさみが切れる理由



各製品を紹介する前に、はさみの根本的な構造を確認しましょう。これを頭に入れておくことが、後述する新設計のはさみのすごさを理解する助けとなります。

はさみの原理は意外に複雑です。刃先がそれほど鋭いわけではなく、指で軽く触れただけではケガもしませんが、それでもしっかり切れるのは、2枚の刃で挟み込む1点に力を集中し、対象物を「引き裂いている」からです。

指からの力を受け止めるグリップのデザイン、2枚の刃を連結する支点の加工精度、テコの原理で力を伝える刃の形状など、それぞれが切れ味に影響します。古典的ながらもメーカーの知恵が試されるツールなのです。

30度の刃の曲線で3倍の切れ味「フィットカットカーブ」… 続きを読む